

ネイチャーセンターだより



8月のみどころ

【上旬】

秋の渡りのため、ホウロクシギやキョウジヨシギ、オオソリハシシギ、トウネンなどシギ・チドリの仲間が飛来します。春国岱の干潟で長いクチバシを使い、砂の中を探って一生懸命にエサを探しています。また、オオウバユリやツリガネニンジン、シロヨモギなどの花が咲きはじめます。



トウネン

【中旬】

霧が出る日が少なくなりさわやかな季節がやってきます。この時期になるとキツリフネやミゾソバ、エゾトリカブトなどが咲き始めます。上旬から姿が見られるようになっていたシギ・チドリの仲間の種類と個体数がピークになります。アジサシも風蓮湖に飛来します。



コウライテンナンショウ(実)


【下旬】

ハマナスやコウライテンナンショウが赤い実をつけ、鮮やかな紫色の花をつけるエゾリンドウが咲くなど、秋が感じられるようになります。草むらからキリギリスやササキリなど秋の虫の声が聞こえるようになり、湿地ではルリボシヤンマが飛びはじめます。



東梅岬からはタンチョウやオジロフシが見えることがあります。

エゾトリカブトやキツリフネなどの花が咲きます。



一周約1.4km.
のんびり歩いて
40分ぐらいです。

散策路

ネイチャーセンター

カエルの池

根室→

自然学習林マップ

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター(無料)

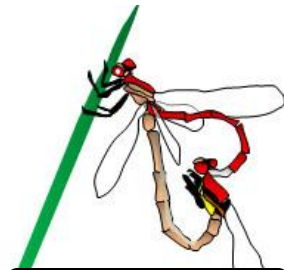
春国岱のガイドマップの配布や双眼鏡の無料貸し出し、スライドの上映などを行っています。また、レンジャーが生き物に関する質問などに随時お答えしています。気軽にお声かけください。

トピックス

じっくり観察！トンボの不思議

8月になると、あちこちでトンボの姿が見かけられるようになります。とても身近な生き物ですが、行動をよく観察すると「どうしてだろう？」と不思議に思うことをたくさんしています。

例えば、トンボが尾の先で他のトンボの首のあたりをつかんで2頭で真っ直ぐにつながって（連結して）飛ぶ姿を見たことはありませんか？なぜそんな飛びにくそうなことをしているのか不思議ですが、実はオスにとってとても重要な行動なのです。これは交尾後に見られる行動で、産卵前や産卵中にメスを他のオスに横取りされないように警戒しているのです。連結しているトンボを追っていくと産卵する様子が見られるかも知れません。また、メスの周囲を警戒するように飛んで横取りされないように警戒する種類のトンボもいます。一頭だけで産卵しているようでも周囲をよく見るとオスのトンボが見張っていることがあります。



トンボの交尾姿勢

また、上の絵のように仲良くハート形につながっているトンボを見たことはありませんか？実はこれが、トンボの交尾をしている姿なのです。連結や産卵中のトンボを見つけたら、周囲の草むらなどを探してみてください。仲良くくっついているトンボが見つかるかもしれません。

トンボたちは、繁殖行動だけを見てもさまざまなことを行っています。これからの季節、次々といろいろな種類のトンボが現れます。じっくりと観察してトンボたちの行動の不思議に迫ってみてはいかがでしょうか。

☆9月2日に春国岱でトンボの観察会を行います。ぜひご参加ください。

春国岱クイズ

春国岱の浜辺にオジロワシやカラスの仲間がたくさん集まっていることがあります。彼らはどんな時集まっているのでしょうか？

(A、Bの中から答えを選んでください。)

ヒント：ワシもカラスも流れ着いた生き物を食べます。



浜辺に集まるワシやカラス

A なわばり争いをするとき

B エサになるアザラシなどの死骸が打ちあがったとき

答えは次号に掲載します。

(先月号の答え…A)

いきもの図鑑



英名 Peregrine Falcon 学名 *Falco peregrinus*

ハヤブサ（ハヤブサ科）
 全長 42〜49cm くらいの中型のタカの仲間です。南極大陸などをのぞく全世界に生息し、春国岱では秋に時々見られます。主に鳥類を飛びながら捕まえて食べます。食事をした後には嘔吐と呼ばれる胸の部分に食べ物を溜めるため、写真のように胸が大きく膨らみます。個体数は回復しつつありますが、現在も絶滅危惧Ⅰ類に指定されています。

レポート

春国岱自然情報収集

7月22日、春国岱自然情報収集調査を行いました。ちょうど小鳥たちのヒナが巣立ちの時期を迎えていたようで、森でミソサザイやカワラヒワの巣立ちヒナに会えました。

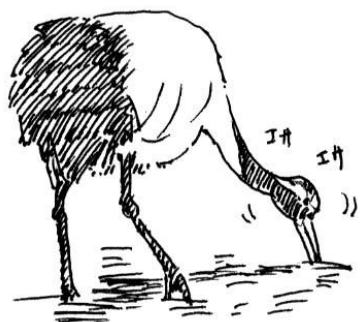
塩湿地では、まだ緑色ですがアッケシソウがずいぶん大きくなっていました。浜辺では、流れ着いたアザラシの死体に集まるオジロワシやシロヨモギの花のつぼみなどを記録することができました。

春国岱橋の工事が終わる9月にはアッケシソウがきれいに紅葉していると思います。ぜひ春国岱の自然を楽しみにしてください。



上：ミソサザイの幼鳥 下：アッケシソウ

レンジャー日記



今年は、ネイチャーセンターから見えるところに暮らすタンチョウのつがいに残念ながらヒナができなかったようで、春国岱の湿原を仲良く2羽で歩いている姿が見られています。ある日、彼らの姿を探していると、なぜか3羽もタンチョウがいました。よく見るとまだ頭の赤い部分や首の黒い部分がはっきりとしていない亜成鳥でした。なわばりの主のつがいの姿は見え、若いタンチョウたちはのんびりとエサを探していました。どうやらつがいのタンチョウはヒナがないので、あまりなわばりを防衛する気がないようです。その後も、時々周辺に住む若者タンチョウたちがお邪魔している姿が観察されています。

NEWS

春国岱橋の補修工事が始まりました。

7月16日から、春国岱橋の補修工事が始まりました。この工事は老朽化した部分を補修するもので、8月31日まで行われます。工事の期間は春国岱橋が通行禁止となるため、春国岱へ行くことができなくなります。

また、2013年度も同じ時期に工事が行われる予定です。

皆様には、大変ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、工事期間中も春国岱ネイチャーセンター及び隣接する自然学習林は通常通りご利用いただけます。



工事中の春国岱橋

行事などのお知らせ

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは…

春国岱ネイチャーセンターへ、電話（0153-25-3047）もしくは直接お願いいたします。

開催日	内 容	参加費	申込方法など
8/5（日） 9:00～12:00	海辺の生き物観察会 春国岱周辺の海で生き物を観察してみませんか？たくさんの魚やヒトデに会えるかもしれませんよ♪	100円	7/31（火）までに春国岱ネイチャーセンターまでご連絡ください。 （対象：小学生以上、先着20） ※集合：春国岱ネイチャーセンター
9/2（日） 13:00～15:30	身近なトンボ観察会 春国岱に生息する身近な昆虫トンボについて見分け方や生態などを講義と実際の観察を通して詳しくご紹介します。	100円	8/28（火）までに春国岱ネイチャーセンターまでご連絡ください。 （対象：一般、先着20） ※集合：春国岱ネイチャーセンター
7/28～ 9/30	クラフトコーナー ネイチャーセンターの展示コーナーで貝殻や木などを使って工作ができます。	無料	申込み不要 ※開館時間中はいつでもご参加いただけます。
いつでも	ラムサール クイズ ネイチャーセンターの展示フロアに出題されたクイズに挑戦	無料	申込み不要 ※開館時間中はいつでもご参加いただけます。

ボランティア



春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティアグループスンクと個人参加のフィールドボランティアが活動をしています。

レンジャーと一緒に自然の調査や観察会の開催したり、自主イベントの企画・実施をしたりなどの活動を行っています。

いつからでも、経験がなくてもはじめられます。お気軽にお問い合わせください。

◆対象：高校生以上

◆会費・保険料（年間）：

フィールドボランティア 300円

ボランティアグループスンク 1500円

◆お問合せ：電話 0153-25-3047

マナーを守って…



美しい自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場より奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください



根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆8月の休館日：1, 8, 15, 22, 29日

◆8月の開館時間：9:00～17:00

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。

（要 事前申込）

2012年7月発行